

# 緑の風

## 緑小NOW!

長い休業の後、新型コロナウイルスの感染予防をしながらの学校生活が始まりました。  
子どもたちは学校で、どんな風に過ごしているのかな?  
熱中症は大丈夫かな?  
7月と8月夏休み明けの、ある日の緑小をのぞいてきました!



昼休み。ドッジボールしてきたよ!(1年生)



休み時間は、学年交替で外遊び



先生と工作。屋内遊びの子どもたちも楽しそう



夢中になれる本、見つけたよ



図書室で過ごす休み時間も好き



みんなでフラ!!(6年生)



カードゲームで真剣勝負!!(4年生)



1年生も給食当番に慣れてきました



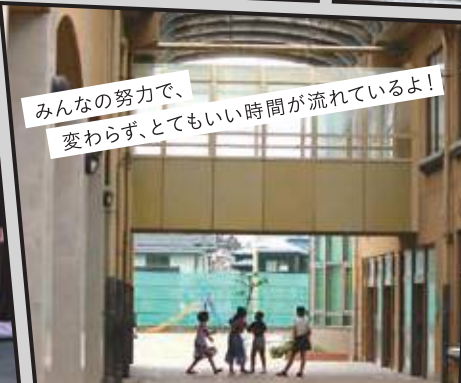
おしゃべりは少なめ、いつもより集中しているかも!?(3年生)



みんなの顔が見えるってイイね(6年生)



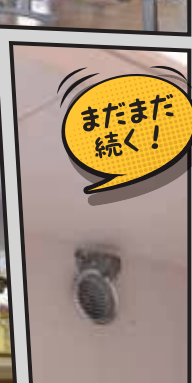
マスクじゃないから先生の表情もよく見える(3年生)



みんなの努力で、変わらず、とてもいい時間が流れているよ!



図書の時間は、いつも賑やかな2年生も静か



まだまだ続く!





「おしゃべりしない」を守る高学年は、マスクを外してもくもくと(5年生)  
心はつながっているよ♡

マスクをしていても、発言は積極的!(6年生)

学習指導員 西尾先生は緑小卒業生



外体育はマスクなしでのびのび~(1年生)

3年生以上の音楽はランチルームを広く使って Can't stop music!

1年生を迎える会の代わりに、学年ごとに発表



1年生!

2年生!

3年生!

4年生!

5年生!

6年生!



あついな、おみずのもつ!

残暑厳しい8月は、学校も朝から冷房が効いていました

予報を見て、屋外での活動の可否を判断



夏休み明けも、学校に子どもたちの笑顔!

初めて音楽室に行くんだ~♪(1年生)

英語の授業(4年生)

保護者としては心配な面もあり、また子どもたちも思い通りの学校生活が送れず、ストレスを抱えている子もいると思います。しかし、授業や休み時間の一瞬一瞬には、子どもたちの楽しそうな顔、真剣な姿がありました。緑小ならではのアットホームで穏やかな、日々の学校生活が、かけがえのないものだと思えて感じました。

# 遠くがダメなら近くがあるさ。 校庭で、砂浜で、みんなで遊ぼう!

## 夏休みを巻き返せ!

コロナの影響で短かった今年の夏休み。それだけでなく外出しにくい上に連日の猛暑も相まって、旅行はおろか、子どもたちは夏らしい遊びを満喫することも難しかったのではないかと思います。夏休みが終わっても、まだまだ夏らしいことしたい! 学校ではそんな子どもたちの気持ちに応えるような、水鉄砲大会、海での課外授業など、暑い時期にしかできない楽しい授業が行われました。



気分は修行僧。気持ちいい~ 写真なんて撮って、水かけちゃうよ!!

みんな大きな水鉄砲を抱えながら走り回る

挟み撃ち!!

女の子だって、誰かを狙ってかまえます

作戦会議??

4年生

バケツで水かぶり、最高に気持ち良さそう!

5年生

暑いから自分に水鉄砲!

後ろから前からヒヤヒヤしながら駆け回る

水鉄砲の水補給に忙しい子どもたち

6年生

すきあり...

後ろから前からヒヤヒヤしながら駆け回る

すきあり...

休業明け、4、5、6年生は日々の天気と相談しながら水遊びを決行! 何よりみんなでワイワイとはしゃぎながら遊ぶことが一番の喜び。9月4日(金)に取材した5年生水鉄砲大会は、ポイにトイレトペーパーを挟み、破けたら負けゲームをした後、思い思いに水鉄砲遊び。しばらくするとバケツの水かけ合いっこもあちこちではじまり、楽しそうな声が聞こえてきました。学年行事も次々となくなっている中、夏の最後に宝物のような思い出の時間に。



## 海は大きな砂場だ! ~2年生「海で造形しよう」~

Go! 海は楽しいけど危険がいっぱい。授業の前に先生から注意事項

協力してお城を作るぞー! 「水を汲む時は先生の近く」がお約束

気温30度、絶好の外泊日和

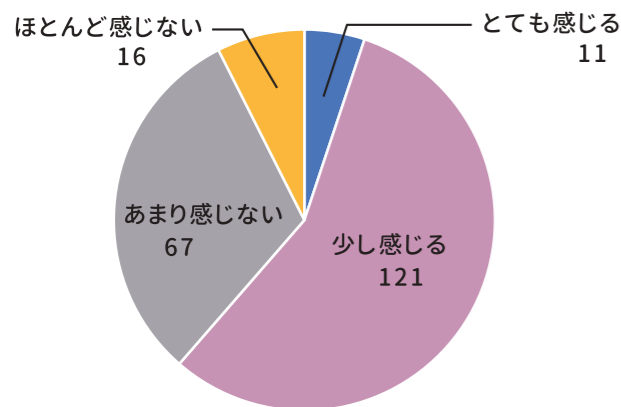
9月10日(木)、2年生は海の近くの緑小ならではの、汐見台近くの砂浜で図工「海で造形しよう」の授業。海に到着すると早速穴を掘ったり流木や貝を拾ってきたり、みんな思い思いに作業開始。完成したのはお城、温泉風呂、ハリネズミ、流木ロケットなど、広い砂浜だからこそ作れる自由な作品。どの子も自分たちの作品を誇らしげに眺めている姿が印象的でした。江ノ島がくっきりと見える快晴の空の下、夏の名残を惜しむような楽しい授業となりました。



# みんなどうしてる?!

## 新型コロナウイルス・アンケート集計結果

### Q1 放課後や休日、子ども同士で遊ぶことに不安を感じますか?



約61%。半数以上の方が不安に感じているんだな…。

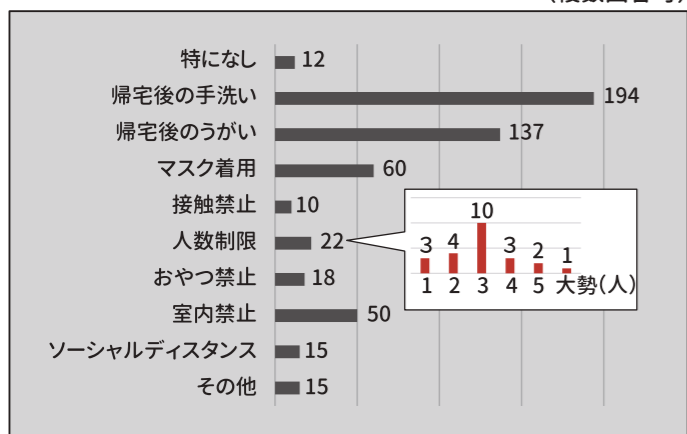
たくさんの回答ありがとうございました!

回答率  
84%



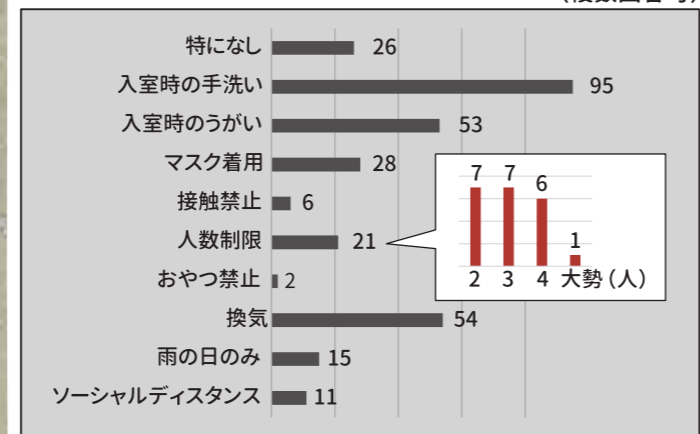
### Q2 子ども同士で遊ばせる時のルールはありますか?

(複数回答可)



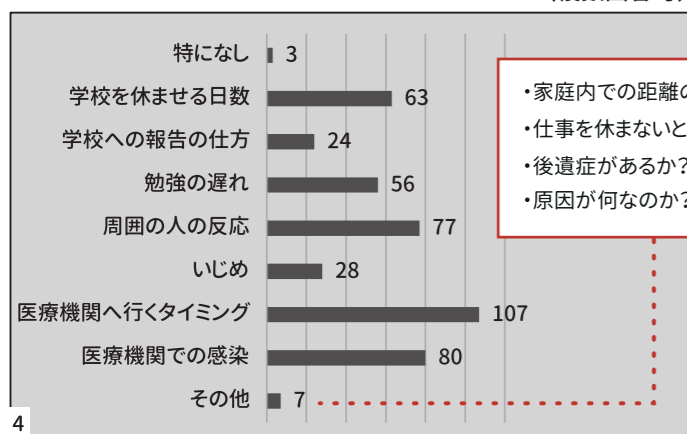
### Q3 Q2で室内禁止に○をつけなかった方に質問です。室内遊びにルールはありますか?

(複数回答可)



### Q4 発熱など子どもが体調を崩した時、特に何が心配ですか?

(複数回答可)



#### 学校を休ませる日数

特に決まりはありません。お子さまの体調が万全だと思ったら、登校させて大丈夫です。心配なことがある場合は、学校にご相談ください。

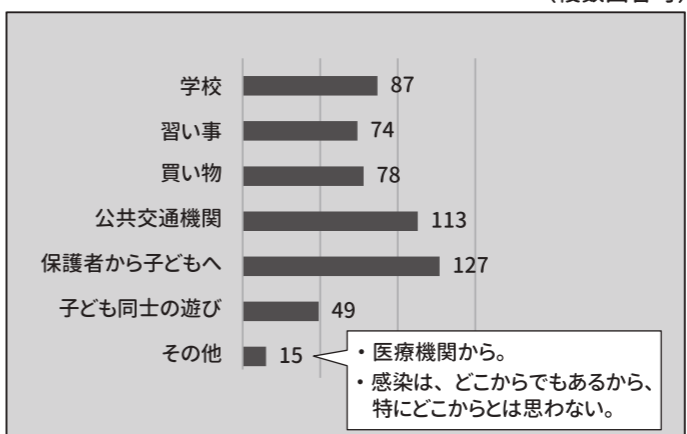
#### 医療機関へ行くタイミング

コロナ…ということではなく、お子さまの体調や体質に合わせて、今まで通り受診してほしいです。もし、お子さまやご家族にコロナ特有の症状(味覚障害、発熱や咳が続くなど)が出ている場合は、保健所(0467-55-5395)へ相談してください。



### Q5 どこからの感染を心配していますか?

(複数回答可)



#### 学校への質問

##### Q:給食が始まるので、給食の準備の時に、一人一人消毒は可能ですか?(クラスに1本ずつあると安心します。)

1学級30人弱、全12学級の児童が毎日使えるように消毒液を用意するのは、学校の予算では非常に難しいです。給食時に限ったことではありませんが、手洗いの徹底を指導しています。

##### Q:授業等の補填について、休校措置の分の対応は今後どうなりますか?

特別な対応はありません。すでに、夏季休業が1ヶ月程度短くなり、秋季休業は無し、冬季休業も1日短くなっています。また、運動会では、学習時間確保の観点もあり、最も練習時間が必要な集団演技(ダンス)の実施を見送る等、行事や学習内容においても精選し学習を進めています。さらに、積み重ねの要素が特に強い算数科において、通常より多く学習時間をとるようにしています。

アンケートでは、感染対策に対する不安や熱中症を心配する声も多くありましたが、それ以上に「免疫力をあげる」という回答が多くみられました。また、特に気になったのは、「保護者それぞれ考え方が違うのは当然。その違いを子どもにも理解してもらうことが大切」というご意見です。例えばマスクひとつをとっても、マスクの必要性を訴える声、マスクがぶれに悩む声、マスク依存を心配する声など、アンケート内でも様々な声が上がっていて、その認識の違いから、子ども同士がぶつかる場面もあったようです。

これから寒くなり、コロナ以外にも様々な感染症が流行する時期となります。

このアンケート結果が、ご家庭や、保護者同士の情報交換に役立つことができれば幸いです。

ご協力ありがとうございました。

## 今 P.G.T. ができる事。今しかできない事。

6月1日(月)の学校再開から4ヶ月。とにかくこの状況の終息を誰もが望み、どうしたらその日を迎えられるのかを模索しながら毎日過ごしているのではないかと思います。学校行事、P.G.T.活動が中止、延期になっている今、子どもたちが安心して学校生活を送れるようにP.G.T.ができる事を考えました。学校側と何度も意見交換をして、今、確実にできる事に必要なものが見えてきました。臨時ボランティアの募集と感染を防ぐ事を第一に考えて、学校へ物資での協力として寄付をする事にしました。★臨時ボランティアの活動の様子は次ページで紹介しています。

#### 消毒用エタノール

校内の消毒作業に使われ、臨時ボランティアの活動の際も使用していました。



#### スプレー容器(1本)

消毒用エタノールを小分けにする際に使用。



#### 手・指用消毒ジェル(1本)

図書館のカウンターに配置。



#### 非接触型体温計(3本)

保健室、そだちの教室、職員室に配置。



できる人が、できる時に、できる事を。

令和2年度

# P.G.T. ボランティア活動始動!

休業期間が明けた6月、いつものボランティアの他に感染症予防対策として3つの臨時ボランティアの募集があり、たくさんの応募がありました。保護者が学校へなかなか足を運べない今、学校、子どもたちのためにできる事がしたいという保護者の想いがとても伝わってきました。臨時ボランティアの活動に参加して下さった保護者のみなさん、お疲れさまでした。そして活動をスタートしたボランティアのみなさん、引き続きよろしくお願いします!



## 花壇ボランティア

7月7日(火)花壇ボランティア活動初日におじゃましてきました。お母さんはもちろん、お父さん、おじいちゃんのカも加わり頼もしかったです。土が見えないくらいに伸びていた雑草も取り除き、花壇やプランターには植物、色鮮やかなお花が植えられました。「見た人が少しでも元気になってくれたらいいな」というボランティアのみなさんの想いが詰まっていました。

## ベルマークボランティア

9月1日(火)今年度初めての学校作業を取材してきました。各家庭から集まったベルマークをカットし、企業ごとに仕分け、自宅作業のボランティアのみなさんに渡し集計作業となります。年に2回(9月と2月)、細かく地道な作業ですが、その一人一人の作業の積み重ねで学校の必需品を購入し、活用されています。



## 清掃ボランティア

参加者の人数にあわせて清掃作業を行いました。子どもたちがいる時間は換気で窓や扉は開け放っています。校庭からたくさんの砂が入り込むため昇降口、教室前の廊下の掃き掃除と棚の拭き掃除をしました。ランチルームの除菌作業、人数が多い日はランチルームと階段や昇降口の清掃にあたりました。最終日は昇降口前のタイルに水を撒き、ブラシで洗いました。

## 図書ボランティア

午前中の20分休みとお昼休みに、本の貸し出しと返却作業のお手伝いをしました。カウンター全面にシールドを設置し、飛沫防止対策をしていました。カウンター作業も子どもたちの方が慣れたものです。日差しがさんさんと入る図書館、おもいおもいの場所で好きな本を読む姿は見ていだけで和みました。図書の先生が季節にあった展示や本選びをしてくださっていて、機会があれば皆さんに見てほしいと思いました。



## 牛乳パックボランティア

給食の牛乳パックは飲み終わったら、開いて→洗って→乾かしての3ステップ。この作業を毎年1年生が慣れるまで、6年生がお手伝いしてくれるのですが、今年はそれができませんでした。5時間目がはじまる頃から作業をしました。慣れていないので、最初は牛乳が飛び散り、小さな牛乳パックと格闘しました。子どもたちは、毎日この作業をしているのだと改めて感心しました。



### 先生質問です!

#### 早起きが特技です! 朝活のスヌメス



今回は新しく教頭先生として赴任された、村山智宏先生にお話を伺いました。教頭先生になられて1年目です!

緑が浜小学校の印象はいかがですか?

落ち着いた学校。素直で、きちんとした子どもたちですね。学級という単位ではなく、学校全体がひとまとまりという感じがあります。今年はまだ何もできていませんが、みんなでやる行事を見てみたいです。

どんな子ども時代でしたか?

真面目で、びりでした。周りの目が気になる子どもでした。九州の熊本の生まれですが、父の仕事の関係で佐賀、福岡、そして相模原などで暮らし、茅ヶ崎で先生になりました。高校生の時に先生になろうと思いましたが、大学院には長く通ったりもしましたね。

普段、どのようにお過ごしですか?

朝早起きです。4時に起きて、6時には学校にいて仕事をしています。担任時代は時間がなくて2時半に起きていました。朝はいいですよ。仕事はかどりますから。休日は年長の娘と公園で遊んだりします。娘の入学式に行けないのが悩みです。たくさんの人と一緒にお酒を飲むのが楽しく好きですが、普段は一人で飲んでいきます。

皆さんへメッセージをお願いします。

教頭になって、時間的なゆとりはできましたが、子どもと接する機会が減ってしまって寂しいです。こう見えて人見知りなので、見かけたら声をかけてください。大きな声でハキハキとお話されるので、人見知りとは意外でした。ご自分のことを話すのは苦手とおっしゃり、なかなか取材者泣かせな面も...。しかし、誠実にお仕事に携わっていらっしゃる事が伝わってきました。ホームページの更新も担当されているそうです。是非チェックしてみてください!

(インタビュー:7月28日(火)実施)

相手を思いやる心を大切に

教頭 村山智宏先生

娘の入学式に行けないですよ〜

卒業生に「楽しかった」と言われたことが心に残っています。

中学時代に、剣道をやっていました。

## 1・2年生は要注意!!

### 大人ができることは何か?! ~突出して多い7歳児の交通事故~



交通事故が多く発生する時期は、例年では新入学の4月、通学になれた5月、日没が早くなり始める10月。新学期が始まって1~2か月後に増える傾向にあります。今年新型コロナウイルスによる休業により、長いお休みがありました。1年生はまだまだ通学に不慣れな様子。この時期は注意が必要です。

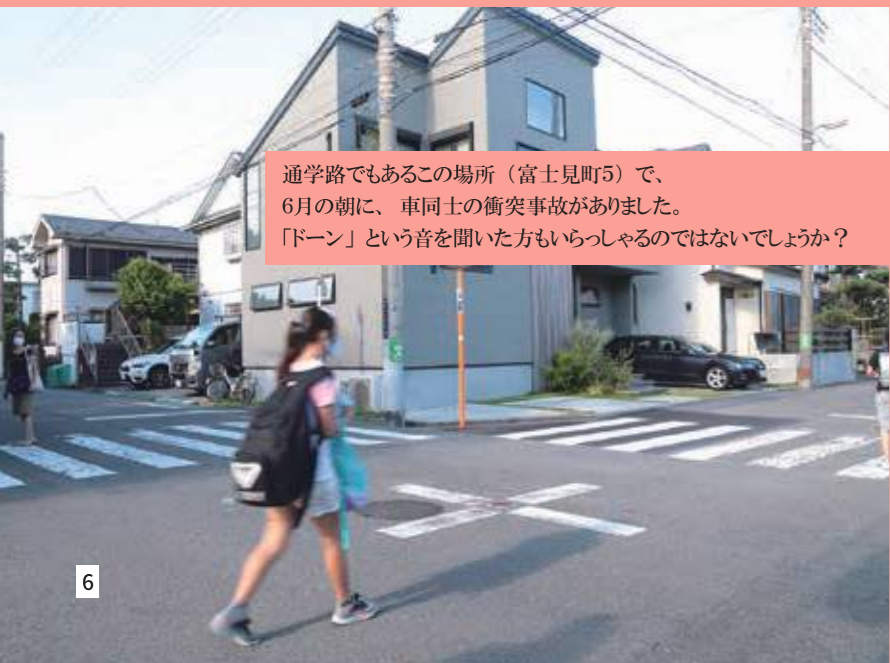
子どもが安全に道路を歩けるようになるためには、通学路や公園などの行動範囲を一緒に歩きながら「子どもの視点で」交差点や横断歩道、見通しの悪い場所などの危険箇所を確認し、「繰り返し」交通ルールや安全な歩き方を「具体的な言葉で」教えましょう。子どもは大人の真似をします。大人が普段からお手本を示すことが大切です。また、運転者から見落とされるリスクを軽減するためには、衣類や持ち物にリフレクター(反射材)をつけることがおすすめです。

(参考:2019年3月 警察庁交通局「歩行中児童の交通事故の特徴について」)

### 子ども安全ボランティア 随時募集中

申し込みはP.G.T.役員、または、担任の先生を通じてご連絡ください。

第1、3月曜日の登校時に腕章をつけて校門と学校周辺にて見守り活動を行います。ご自身の都合のよい日の登下校時に腕章をつけ、家の前の路地に立っていただく各自の見守りでも結構です。年に1回、通学路安全点検を行います。



通学路でもあるこの場所(富士見町5)で、6月の朝に、車同士の衝突事故がありました。「ドーン」という音を聞いた方もいらっしゃるのではないでしょうか?



大人110番!

子どもたちが大人の悩みに答えてくれる!



第3回

もしもし!! こちら、  
みどりっ子相談室です!



今回は4年1組の子どもたちに  
協力してもらい、  
大人の悩みにアンケートで  
答えてもらいました。

Q

子どもを怒りたくないのに、つい怒りすぎてしまうことがあります。  
怒りすぎた時やイライラする時はどうしたらいいのでしょうか?



本当はいつもニコニコ笑顔で子どもと過ごしたいのに、  
ついイライラして怒りすぎてしまう。そして怒った後にものすごく後悔し、  
子どもの寝顔を見てため息…。そんな時、どうしたらいいの?

A

「そういうときは1人になって、趣味や音楽を聴くとかして、  
怒りをおさえたらちゃんと『さっきはおこっちゃってごめんね』と子どもに言う。」(Uさん)



「怒る時は、6秒落ち着いて深呼吸すると心が落ち着きます。  
いやな気分になったら、好きなことや好きなドラマとか思い出して気分を入れ替える。」(Hさん)

「ボーリングなど、スッキリするもので気分を変えてリフレッシュ!!  
わかったかい!」(Yくん)



その他、「1回寝る」「ドライブに行く」「カラオケに行って大声で歌う」「イライラを枕やクッションにぶつける」  
「とにかくさけぶ」などなど、具体的な対処法をたくさん書いてくれました。(笑)  
子どもたちは本当によく分かっていると感心させられる答えばかりでした。  
そしてどれも優しくて素敵なアドバイス!とても参考になりました。答えてくれたみんな、本当にありがとう!

編集  
後記



今年の夏は、暑さだけがひとり勝ち。それなのにプールがないなんて信じられませんでした。  
できなくなってしまった事の多さに、悔しさ、寂しさ、なんとかしてあげたいという気持ちでパンク寸前です。  
でもこんな毎日でも、楽しく過ごす子どもたちの姿を見ていると、できない事に嘆くより、  
できる事を楽しむことが、今できる事なのだと思います。  
コロナ禍で私たち保護者は学校へ足を運ぶ機会がほとんどなく、  
子どもたちの様子をこの目で観る事ができませんでした。  
「緑の風」を通して、学校の様子を少しでも伝えることができたという想いがいつもより詰まった今号です。



一緒に活動してくれるメンバー随時募集中!



大西 大西パパ



人見



吉竹



福原



宅見



和田



持田



山田



初鹿



大島



高橋